

平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯伊地域の特産物、梅、柿の食文化伝承事業
事業主体 (連絡先)	飯伊地域農村女性団体連携会議 (代表理事：園原幸子 事務局：下伊那農業改良普及センター)
事業区分	6(2) 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	356,407 円 (うち支援金：327,000 円)

事業内容

- 梅の伝承講座開催 15 会場開催 400 名参加
- 市田柿の保育所での食育活動 4ヶ所開催
- 「生産地と消費地の女性交流会」開催。名古屋市北区女性団体連絡協議会と交流。双方から 40 名計 80 名が、活動交流し、南信州の特産品を P.R.
- 梅加工レシピの採録、レシピ集作成。20 種の加工法を掲載したレシピ 3000 部作成。



【名古屋市交流会】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

【目標・ねらい】

- 南信州の農産物の魅力発信
- 農村女性の連携による地域づくり
- 農村女性の加工の技の伝承
- 子供たちへの食育

事業効果

- 今まで、0 予算で事業を実施してきたが、今回元気作り支援金を活用したことにより、新規事業に取り組むことが出来、今後の活動への方向付けが出来た。
- 梅、柿の消費拡大、販路開拓に農村女性が積極的に取り組み、報道にも取り上げられ、PR 効果が高かった。
- 名古屋市の女性団体との交流会は、早速来年の南信州への誘客に結びつき、経済効果も期待できそうである。

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

- 今年度作成したレシピ集を活用し、梅加工伝承講座を継続開催する。
- 食育活動は、飯田市以外の柿生産地の保育所を対象に継続する。
- 生産地と消費地の女性交流会は、23 年 5 月 300 名が名古屋市北区の女性が来訪する予定があり、受入れの検討をしている。また、秋にはりんご狩り等の交流も実施できる見込みである。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。